

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当り0.71人と急増しており、例年と比べて1か月程度早く増加傾向となっています。

年齢を問わず繰り返し感染しますが、年齢が低いほど重症化しやすく、肺炎や気管支炎を引き起こすことがあるため、乳幼児は注意しなければならない疾患です。

母体からの移行抗体が存在するにもかかわらず、生後数週から数か月の期間でも感染し、無呼吸など重篤な症状を引き起こすこともあるため、この年齢では特に注意が必要です。

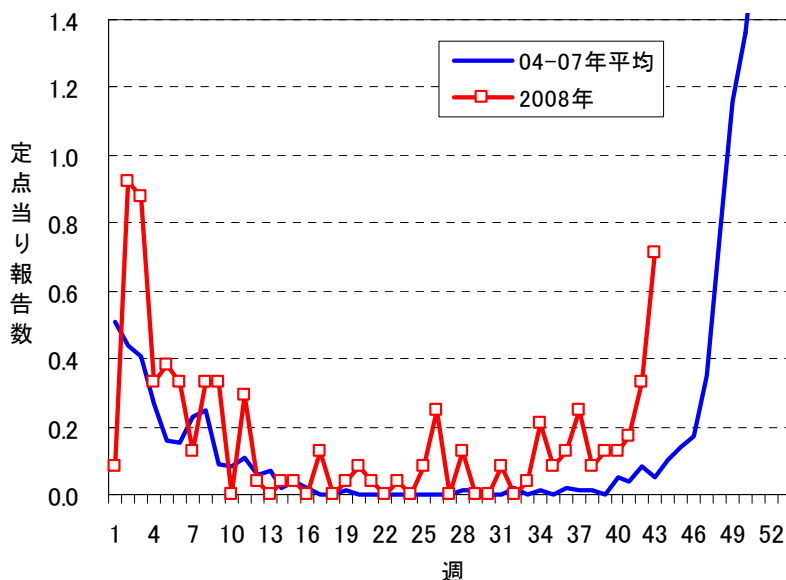
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.46人と増加しています。東区では4.0人と特に多く、佐伯区2.7人、中区2.0人となっています。

3. 百日咳

4人(定点当り0.17人)報告されています(すべて20歳以上)。

RSウイルス感染症



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	0.06		ヘルパンギーナ	3	0.13	0.08	
咽頭結膜熱	10	0.42	0.12		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.87	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	1.46	0.83	▲	RSウイルス感染症	17	0.71	0.05	▲
感染性胃腸炎	68	2.83	6.34	→	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	15	0.63	1.05	→	流行性角結膜炎	2	0.25	0.88	
手足口病	4	0.17	0.18		細菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
伝染性紅斑	2	0.08	0.19		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.08	
突発性発しん	11	0.46	0.69		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.55	
百日咳	4	0.17	0.03		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ▲ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ▼ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 → 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	166	男性(30歳代)・2人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

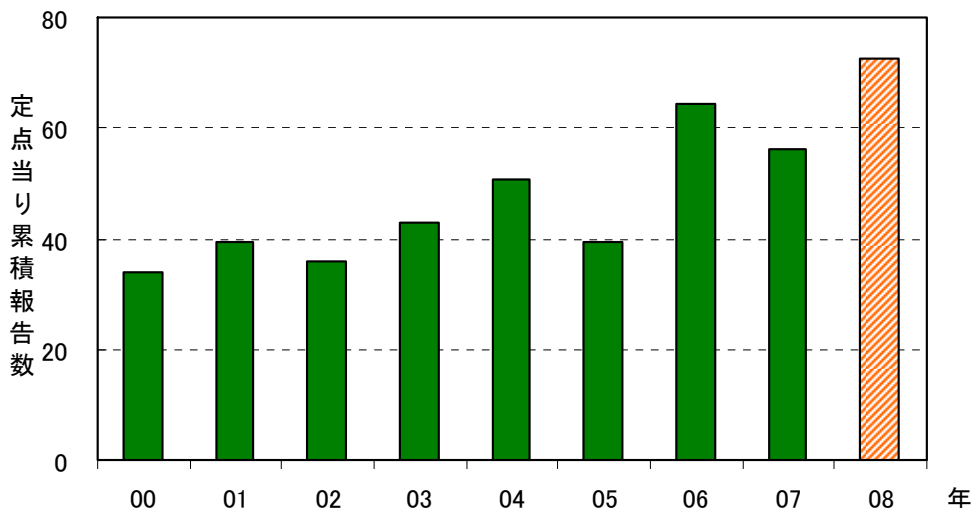
報告数	広島市	第39週 第40週 第41週 第42週 第43週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第39週	-	3	28	77	37	8	1	22	4	6	2	3	-	3	-	-	1	-
		第40週	-	5	29	79	6	21	1	14	4	2	1	3	-	7	-	-	1	-
		第41週	-	2	27	71	23	9	4	12	1	1	2	4	-	5	-	1	8	-
		第42週	1	3	22	69	20	5	1	13	8	2	-	8	-	-	-	1	-	-
		第43週	-	10	35	68	15	4	2	11	4	3	3	17	-	2	1	1	1	-
定点当り	広島市	第39週	-	0.13	1.17	3.21	1.54	0.33	0.04	0.92	0.17	0.25	0.08	0.13	-	0.38	-	-	0.14	-
		第40週	-	0.21	1.21	3.29	0.25	0.88	0.04	0.58	0.17	0.08	0.04	0.13	-	0.88	-	-	0.14	-
		第41週	-	0.08	1.13	2.96	0.96	0.38	0.17	0.50	0.04	0.04	0.08	0.17	-	0.63	-	0.14	1.14	-
		第42週	0.03	0.13	0.92	2.88	0.83	0.21	0.04	0.54	0.33	0.08	-	0.33	-	-	-	-	0.14	-
		第43週	-	0.42	1.46	2.83	0.63	0.17	0.08	0.46	0.17	0.13	0.13	0.71	-	0.25	0.14	0.14	0.14	-
全国	全国	第41週	0.02	0.21	1.18	3.12	0.56	1.06	0.05	0.67	0.03	0.30	0.41	0.54	0.02	0.55	0.01	0.02	0.48	0.04
		第42週	0.04	0.17	1.06	2.85	0.69	0.89	0.04	0.66	0.02	0.23	0.43	0.52	0.01	0.44	0.02	0.02	0.43	0.05

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	1	女	2008/08/31	糞便	コクサッキーウイルスA4型
不明熱	0	女	2008/09/23	糞便 鼻汁(拭い液)	コクサッキーウイルスB3型
不詳	0	男	2008/09/03	糞便	パレコウイルス3型
不詳	0	女	2008/09/18	咽頭拭い液 糞便	パレコウイルス3型

【参考】広島市におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数の推移 (第1週～第43週の累積)



グラフは第43週までの定点当り累積報告数を年別に比較したもので、2000年以降増加傾向で推移しています。

今年は全般に例年より高いレベルで推移しており、第43週までの定点当り累積報告数は72.54人となっており、最も多かった2006年の64.46人を上回っています。

例年秋季から年末にかけて増加傾向で推移することから、今後の動向に注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第43週(10月20日～10月26日)